

Y-PORT ワークショップ

2023年9月19日（火） 13:30～15:30

横浜市国際協力センター6階 Galerio



本日の スケジュール

- 13:30- 横浜市国際局 挨拶
- 13:40- セミナー ※資料非公開
「今こそ考えよう、アフターコロナの海外展開」
講師：(一社) Glocal Solutions Japan 代表理事 深野裕之氏
- 15:10- 第12回 アジiasmार्टシティ会議の概要
横浜市国際局／(一社) YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE
- 15:30 閉会

横浜市国際局国際協力部 国際協力課国際技術協力担当

課長 中村 恭揚



CITY OF YOKOHAMA

Y-PORT事業

横浜の国際プレゼンスの向上と
市内企業のインフラビジネス受注支援

横浜市国際局国際協力課

2023年9月19日

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

公民連携による国際技術協力（Y-PORT）事業

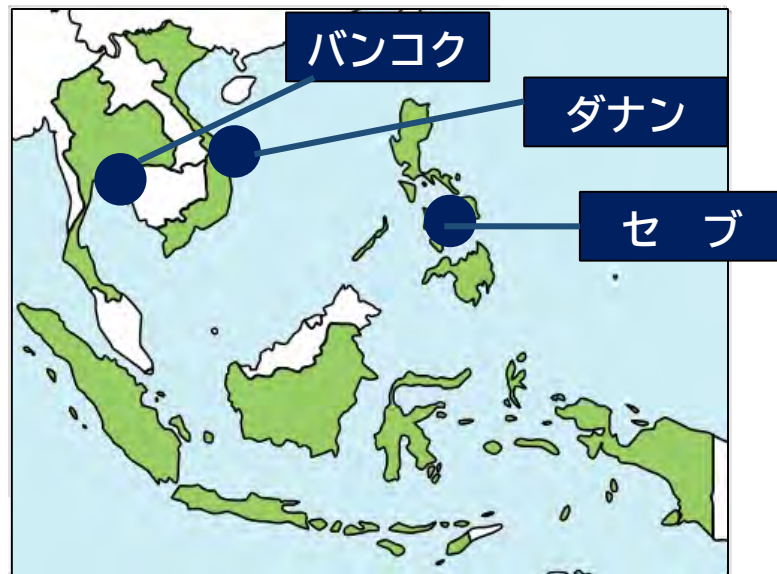
横浜市のまちづくりの経験



横浜企業の環境技術



アジアの都市（人口増加）に輸出



- ◇都市課題の解決に貢献
- ◇横浜企業のビジネス

都市間協力事業の流れ

都市と都市の
連携

行政プラン
づくりを支援
(横浜の知見)

横浜企業の
マッチング支援

横浜企業の
調査・モデル
事業支援

横浜企業の
現地での受注
(事業化)

※ダナンの事例



技術協力の覚書

都市開発
アクションプラン

都市開発の会議・
現地企業とのビジ
ネスマッチング

省エネ診断サービ
スの実証事業
(株)オオスミ

浄水場のポンプ更新
(横浜ウォーター(株))

主な実績（～2021） 脱炭素化への貢献

2050カーボンニュートラル宣言

バンコク

ダナン



横浜企業によるGHG排出削減



工場の屋根置太陽光発電・管理
(株)ファインテック バンコク
環境省補助 844 t CO₂/年削減



⇒アジアの都市の脱炭素ドミノへ

Y-PORT事業における事業化事例

2022年3月末時点

環境省「途上国向け低炭素技術イノベーション創出事業」

中小企業



12 つくしもの循環
13 気候変動に
17 パートナリシップで
持続可能な社会を
実現しよう

①廃プラスチックのリサイクル事業(フィリピン・メトロセブ) (株)グーン(金沢区)

JCM設備補助事業

中小企業



6 安全な水とトイレ
を世界中に
13 気候変動に
持続可能な社会を
実現しよう
17 パートナリシップで
持続可能な社会を
実現しよう

②水道公社への高効率ポンプの導入(ベトナム・ダナン) 横浜ウォーター(株)(中区)

中小企業



6 安全な水とトイレ
を世界中に
17 パートナリシップで
持続可能な社会を
実現しよう

③下水処理場への汚泥脱水装置の納入(フィリピン・バギオ) アムコン(株)(港北区)

JCM設備補助事業

中小企業



7 気候変動に
持続可能な社会を
実現しよう
13 気候変動に
持続可能な社会を
実現しよう
17 パートナリシップで
持続可能な社会を
実現しよう

④工場への屋根置き太陽光発電及び先進的エネルギーマネジメントシステムによる電力供給(タイ・バンコク) (株)ファインテック(緑区)

中小企業



6 安全な水とトイレ
を世界中に
17 パートナリシップで
持続可能な社会を
実現しよう

⑤上下水道公社への漏水検知研修事業(インド・バンガロール) 水道テクニカルサービス(株)(旭区)

中小企業



9 産業と雇用創出
を世界中に
7 気候変動に
持続可能な社会を
実現しよう
11 気候変動に
持続可能な社会を
実現しよう
17 パートナリシップで
持続可能な社会を
実現しよう

⑥工業団地のスマートシティ化支援コンサルティング業務(タイ・チョンブリ、アマタ社) (一社)YUSA(西区)

中小企業



9 産業と雇用創出
を世界中に
7 気候変動に
持続可能な社会を
実現しよう
11 気候変動に
持続可能な社会を
実現しよう
17 パートナリシップで
持続可能な社会を
実現しよう

⑦スマート工業団地開発計画支援コンサルティング事業(タイ・チャチューンサオ、シティ社) (一社)YUSA(西区)

大企業



6 安全な水とトイレ
を世界中に
17 パートナリシップで
持続可能な社会を
実現しよう

⑧エンサ下水処理場建設事業(ベトナム・ハノイ) JFEエンジニアリング(株)(鶴見区)

中小企業



6 安全な水とトイレ
を世界中に
17 パートナリシップで
持続可能な社会を
実現しよう

⑨ホテルへの水道管改善装置の納入(モンゴル・ザミンウード) 都市拡業(株)(南区)

Y-PORT事業における事業化事例

2022年3月末時点



中小企業



⑩民間工場等への省エネ・ワンストップサービス業務
(ベトナム・ダナン)(株)オオスミ(瀬谷区)



⑪タイ、ラオス、ミャンマーにおけるスマートシティ開発支援
コンサルティング業務
(タイ、ラオス、ミャンマー・アマタ社)(一社)YUSA(西区)



⑫ベトナムにおけるスマートシティ開発支援コンサルティング業
務(ベトナム・クアンニン、アマタ社) (一社)YUSA(中区)



中小企業



⑬水道管漏水検知機器の納入(ベトナム・ホーチミン市等)
水道テクニカルサービス(株)(旭区)



中小企業



⑭および⑮民間工場等への汚泥脱水装置の納入(フィリピン・メ
トロセブ等) アムコン(株)(港北区)

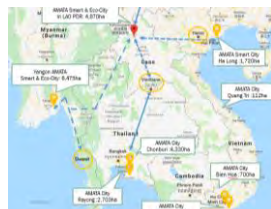
JCM設備補助事業



中小企業



⑯インバーター導入による取水ポンプの省エネルギー化
(ベトナム・ホーチミン)横浜ウォーター(株)(中区)



⑯タイ、ラオス、ミャンマー、ベトナムにおけるスマートシティ
開発支援コンサルティング業務(タイ、ラオス、ミャンマー、ベ
トナム・アマタ社)(一社)YUSA(西区)



⑰ベトナムにおけるスマート工業団地コンセプトマスタープラン
策定支援コンサルティング業務(ベトナム・モンカイ、アマタ
社)(一社)YUSA(西区)

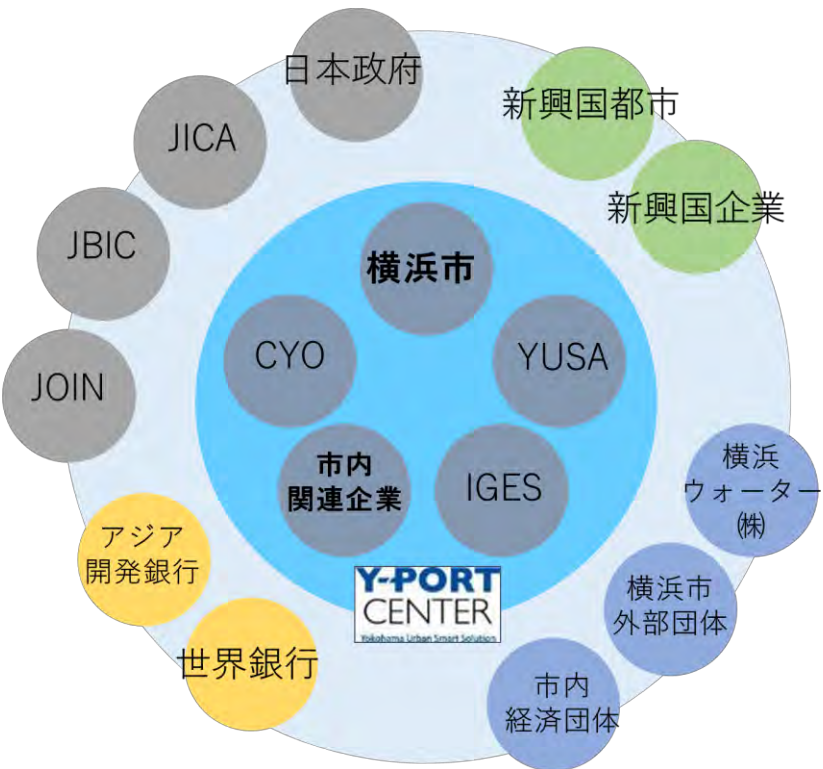


中小企業



⑰新型コロナウイルスの大規模ワクチン接種会場への滅菌装置
(オートクレーブ)の納入(フィリピン・マンダウ工市)
(株)グリーン(金沢区)

Y-PORT推進に向けたプラットフォーム、企業アライアンス



City Management as a Service (CMaaS)

ビジネスモデル作り
リスク分担
公民連携手法の提案

魅力的な
コンセプト
マスタープラン策定

街づくり協定
デザインガイドライン
景観計画

質高で持続可能な
インフラ整備

統一性のある
開発への誘導

持続的なエリマネ
賑わい創出
インフラマネジメント

【目に見える魅力・実績】
186haのみなとみらい地区
開発が、約1,820社を誘致
し、年間約8,340万人もの
来訪者が訪れる横浜市の顔
に成長



横浜の都市開発・運営のノウハウを丸ごと輸出

都市開発アドバイザー



排水処理場



電力



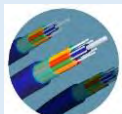
ガス



地域冷暖房



浄水場



通信



廃棄物処理



エネマネ



タイ・チョンブリ工業団地
スマートシティ化 コンサルティングサービス



Y-PORT事業の5年度の計画

- 11月13－15日に、国際コンベンションY-SHIPにて、アジア・スマートシティ会議(ASCC)を開催。
- ASCCでは①アジア都市等による会議、②シティネットクラスター会議、③GXビジネス交流会を予定
- 都市間連携等により市内企業に年間を通じてビジネス形成機会を創出

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
横浜 市内	アジア・スマートシ ティ会議						本日		開催				
	市内企業とのワークショップ / ビジ 交流会						Y-PORT ワークショップ	Y-PORT ワークショップ	GXビジ 交流 会			Y-PORT ワークショップ	
	YUSA x 横浜未来機構の 意見交換会						団体間 交流会	団体間 交流会					
海外	都市間連携・ CMaaSによる 事業形成	タン				JICA草の根/ 環境省調査		JICA草の根				都市開発フォーラム/ JICA草の根/環境省調査	
		メキシコ			汚泥処理施設建 設事業開始		現地協議			現地協議			現地協議
		パナマ					環境省調査		環境省調査WS			現地協議	
		ウクライナ		JICA本邦研修						現地協議			
		インドネシア				現地協議			現地協議				
		フィジー											
市内	シティネット事業								SDGs クラスター会議				

第12回 アジアスマートシティ会議 概要説明



CITY OF YOKOHAMA

第12回アジア・スマートシティ会議

横浜市国際局

2023年9月

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER

アジアスマートシティ会議（第12回）11月13日～15日

アジア諸国のキーパーソン（諸都市、国際機関、企業等）が一堂に会し、持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行います。（ビジネス交流機会あり）



第12回アジア・スマートシティ会議 in Y-SHIPコンベンション

目的：**アジアにおける脱炭素化・持続可能な都市づくり**に向けたソリューションを横浜から世界に発信
脱炭素分野等での**国際的ネットワークとの連携**推進
Y-SHIPと連携し複合的に横浜を世界に発信

日時・会場

日時：2023年11月14日（火）、15日（水） ※11月13日（月）アジア・スマートシティ会議エクスカーショ
会場：パシフィコ・ノース



※第11回アジア・スマートシティ会議には、世界38か国から約730名が参加

会議概要：

- アジア諸都市 × **MDBs**・日本政府等 × 市内企業が一同に会するマルチラテラルな取り組み
- アジアにおける脱炭素化と持続可能な発展を実現するとともに、**市内企業に海外でのビジネスチャンスを提供**
- 本市が議長を務めるCITYNET SDGsクラスターの取り組み成果を世界に発信

アジア諸都市が抱える都市課題

MDBs (世銀・ADB)・日本政府等による資金協力、技術支援、キャピタル等

市内企業による環境・脱炭素分野を中心とする先進的な技術・ソリューション

アジア・スマートシティ会議

全体テーマ：脱炭素

分科会(アジア開発銀行)
TBD

分科会(世界銀行)
都市ネットワーク連携強化

分科会(SCI-J)
都市指標の活用と産学官連携による政策事例

分科会(CityNet)
SDGsとのシナジー

分科会(横浜市)
都心部での再エネ・省エネ

分科会(横浜市)
脱炭素型で魅力的な暮らし

(YUSA、GXビジネス交流会
横浜市大、横浜市)

全体会議(横浜市)：アジア諸都市との共同宣言

<会議のイメージ>

実効性のある脱炭素社会の実現・脱炭素を通じた希望の持てる都市づくりのあり方について議論、脱炭素の輪を広げます。

<会議の構成>

- テーマ別セッション：ベストプラクティスの共有、今後の方向性の議論（国際機関の協力も得て海外30都市の参加を目指す）
- **GXビジネス交流会・展示**：テーマ別セッションと連動して市内企業のビジネス機会を創出します
- 全体会議：アジア諸都市の脱炭素に向けた合意形成に繋がります。

パシフィコ横浜ノース



2023 ASCC
ビジネス
マッチング
イベントについて

一般社団法人

YOKOHAMA URABAN SOLUTION ALLIANCE



YUSA Member Companies

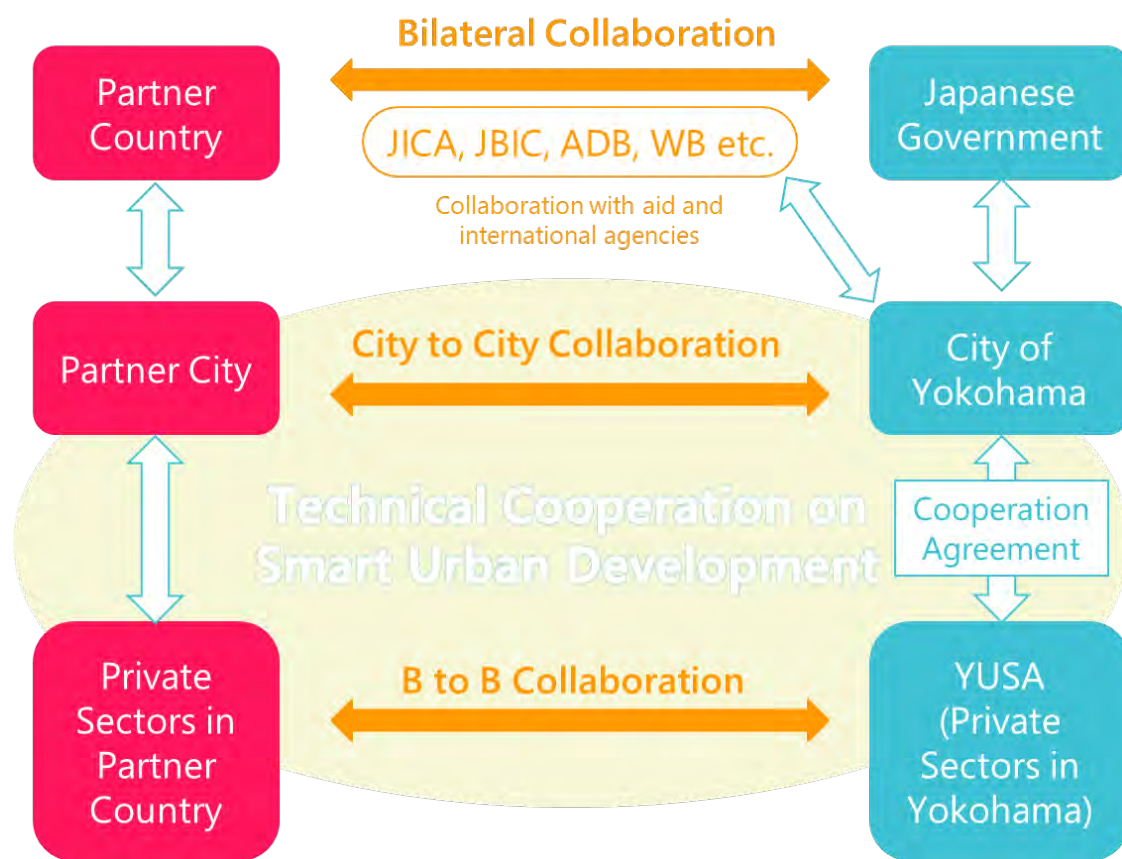


City of
Yokohama



2017年YUSA立ち上げ時に、横浜市・YUSA連携協定締結

Concept of YUSA



ブランドカ

→行政によるまちづくりのノウハウや技術と一体となって、民間企業が提案できるので、YOKOHAMAブランドとして自社の製品やサービスを差別化。
=顧客（相手国側）にとってYOKOHAMAは安心のブランド

包括的かつ機動的サービス

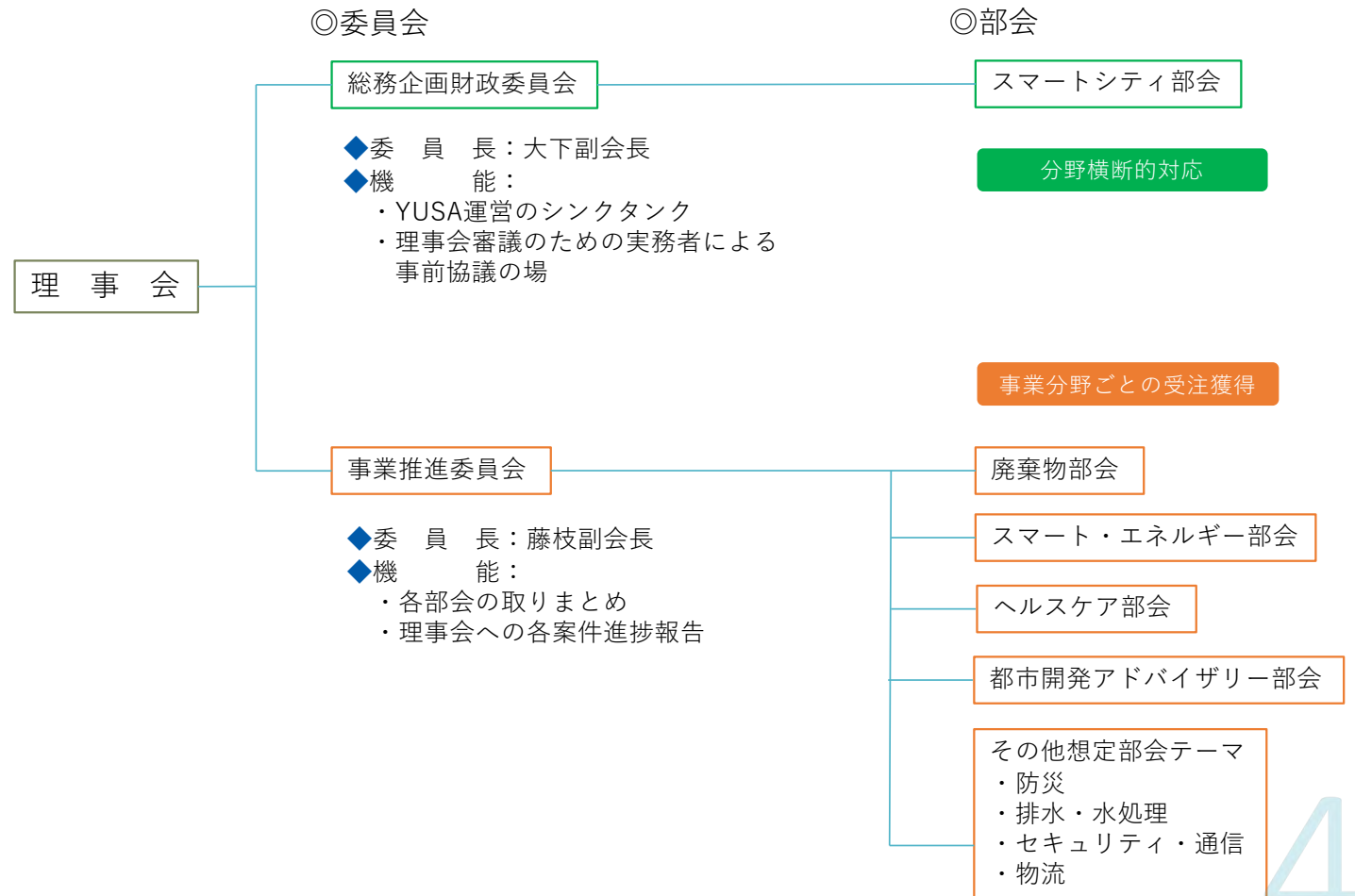
→民間企業による単発のソリューション提供に留まらず、行政的な長期の視点に立って提案。一方で民間ならではの機動性を損なわずに都市課題の根本的な解決へつなげることができる。

多様性とイノベーション

→公民の連携、また異業種間の連携による相乗効果



YUSAの活動を推進するために委員会・部会が設置されています。





会員企業と連携した拠点を通じて会員企業の営業支援等行っています。



YOKOHAMA SOLUTIONS

<https://www.yusa.yokohama/corptop>



2つのマッチングイベントが予定されています。

- 場所：パシフィコノース（Hall G1） <https://goo.gl/maps/APCgQgrqBA6ktbiE7>
 - 日程：
 - 11月14日（火） 15時00分 - 16時30分：フィリピン・ビジネスマッチング
 - 11月15日（水） 15時00分 - 16時30分：ベトナム・ビジネスマッチング
 - 参加企業数：各回日本5社、海外5社 *応募多数の場合抽選となりますことをご了承ください。
 - 対象ソリューション：汚水・廃水処理、廃棄物処理、省エネルギー
 - 対象企業：上記ソリューション海外展開のために現地パートナー企業を探す企業様
 - 参加費：無料
-



Philippines Business Matching

- 使用言語：英語
- 参加予定現地企業：排水・廃棄物処理、省エネルギーについて日系企業との協業（技術コンサル、販売代理等）に関心ある企業
- 対象地：フィリピン全土



Vietnam Business Matching

- 使用言語：ベトナム語／日本語
- 参加予定現地企業：排水・廃棄物処理、省エネ分野で日系企業との協業（販売代理等）を希望する青年経営者協会所属企業
- 対象地：主にダナン、ハノイ、ホーチミン

マッチングイベントの進め方

- 当日は会場にてオンラインによるマッチングを行います。
 - * 当日展示ブース（無料）も用意いたしますのでご対応ください。
- 参加の日本・海外企業が1社ずつショートプレゼンテーションを行います。
（フィリピン各5分程度、ベトナム各3分程度（日越逐次通訳のため））
- プレゼンテーション後参加企業、もしくはオンライン参加しているオーディエンスからの質疑に回答していただきます。
- イベント後、関心をもった現地企業がありましたらご連絡ください。
- 後日関心をもった企業との個別商談会をご案内いたします。商談会のファシリテート、サポートまでが本イベントの対応サービス（無料）となります。

REGISTER
NOW

ASCCマッチング登録



<https://forms.office.com/r/N4gsvkeqpt>



次回ワークショップのお知らせ

- 日程：10月末日（予定）
- テーマ：
ASCC直前フィリピン、ベトナムマーケット情報共有
ワークショップ
 - ・ コロナ後のフィリピン、ベトナムの市況について
 - ・ フィリピン、ベトナム現地企業のニーズについて
 - ・ ASCC参加国情報

* 詳細は追って各機関のメーリングリスト等から配信いたします。

本日はご参加
有難うございました

